

議案第4号 令和3年度事業計画（案）

職業能力開発促進法及び定款の定めるところにより、会員及び関係団体等と緊密な連携を図りながら、職業能力評価試験や若年技能者の育成、従業員のキャリア形成や若者の就職支援などのため、次に掲げる事業を行う。

I 会 務 関 係

1 通常総会、理事会及び正副会長会等

- (1) 通常総会（6月3日）
- (2) 理事会（5月13日、12月）
- (3) 正副会長会（3月）
- (4) 表彰選考委員会（6月3日、3月）
- (5) 監査
 - ① 内部自主監査（4月15日、8月、11月、2月）
 - ② 定期監査（4月23日、11月）

2 各種会議への出席

- (1) 中央職業能力開発協会会議等
- (2) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（上半期：長崎県、下半期：宮崎県）

3 協会情報の提供

- (1) 情報誌「能力開発のひろば」の発行
- (2) ホームページの充実

4 功労者の顕彰

- (1) 認定職業訓練及び技能検定関係功労者等の協会会長表彰の実施（6月3日）
- (2) 厚生労働大臣・知事表彰等への候補者の推薦

5 会員拡大等対策の推進

II 職業訓練振興事業

1 職業訓練指導員講習（8月10～12日、17～19日）の開催

2 鹿児島県技能まつり等の開催

- (1) 鹿児島県技能まつりの開催
 - ① 技能祭実行委員会（6月）
 - ② 技能祭幹事会（8月、10月）
 - ③ 技能まつり（11月）
- (2) 鹿児島県職業能力開発促進大会（11月）の開催
- (3) 職業訓練生校内技能競技大会への支援（随時）
- (4) 九州ブロック認定職業能力開発校長会議（10月：大分県）

3 職業能力開発推進者経験交流プラザ等の開催

- (1) 経験交流プラザ（6月、8月、12月、2月、年4回）
- (2) 若手社員の職場定着率向上のための共同研修実施の支援（入社2年目：8月、入社5年目：10月）

4 職業能力開発（ユースエール認定、セルフキャリアドック導入等）の推進

Ⅲ 技能検定実施事業

1 技能検定の実施（定期試験）

(1) 日 程

区 分	前 期	後 期
受 検 申 請 受 付	4月 5日から 4月16日まで	10月 4日から10月15日まで
実 技 試 験	6月 7日から 9月12日まで	12月 3日から 2月13日まで
学 科 試 験	7月11日（3級職種） 8月22日 8月29日 9月 5日	1月23日 1月30日 2月 6日
合 格 発 表	8月27日（3級職種） 10月 1日	3月11日

(2) 公示職種

区 分	前 期	後 期	計
職種（作業）	28（40）	44（52）	58（86）

(3) 県技能検定委員会（5月、6月、12月）

(4) 技能検定3級連絡会議（4月）→ 資料を送付

(5) 各種会議への出席

- ① 全国技能検定実技試験水準調整会議（5月、11月）→ WEB形式の予定
- ② 全国技能検定担当課長会議（5月、11月）→ WEB形式の予定
- ③ 都道府県技能検定委員研修会（5月、11月）

(6) 技能検定受検の促進

- ① 受検募集チラシ、受検案内パンフレット等を作成し、会員、技能検定協力団体等に配付
- ② 市町村、関係機関、団体等に対し、技能検定制度の普及・啓発や受検勧奨の協力を依頼
- ③ 県と連携して、教育機関や職業能力開発施設等に対し、3級職種の受検促進
- ④ 若年者に対して、実技受検料減免制度の周知
- ⑤ 工業高校等への実技試験用の工具等の貸与
- ⑥ 受検者数10名以上の場合、実技試験の自校実施

(7) フォローアップ講習の開催（1級技能士対象）

2 技能検定の実施（随時試験）（外国人技能実習生等を対象）

(1) 公示職種

区 分	基礎級	随時3級	随時2級
職種（作業）	33（45）	33（45）	28（36）

※31 作業の試験を
集合方式で実施

(2) 県技能検定委員会（4月）

3 技能士等の活用の推進

Ⅳ 技能競技大会関係事業

1 若年者ものづくり競技大会関係事業

若年者ものづくり競技大会への選手派遣（8月4日～5日：愛媛県）

2 技能五輪大会関係事業

- (1) 技能五輪鹿児島県大会の実施
- (2) 技能五輪全国大会への選手派遣（12月17日～20日：東京都）

3 かがしま技能競技大会の実施

V 特別事業

1 コンピュータサービス技能評価試験

- (1) 技能評価試験の実施（随時）
- (2) 全国水準調整会議等への参加
- (3) 県試験委員会（4月）
- (4) 県試験委員研修（随時）
- (5) 技能評価試験合格証書の交付（随時）

2 ビジネス・キャリア検定試験の実施（10月、2月）

VI 受託事業

1 若年技能者人材育成支援等事業【厚生労働省】

(1) 地域における技能振興事業

目標数値 R 2 : 3,346名

R 3 : 2,500名

- ① 技能五輪全国大会予選の実施等（2職種 24名）
- ② 技能五輪全国大会（7職種10名）及び若年者ものづくり競技大会（3職種 6名）への参加の支援
- ③ 地域のものづくり体験等イベントへの参加（鹿児島県技能まつり）
- ④ 熟練技能者の派遣によるものづくり体験教室の実施（小中学校）

（活動数 延べ50名）

- ⑤ 技能競技大会展、技能士展の実施
- ⑥ 「地域発！いいもの」応援事業の実施
- ⑦ グッドスキルマーク事業の実施
- ⑧ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介支援

(2) ものづくりマイスター等の認定、登録に関する業務

- ① ものづくりマイスター等の開拓、説明、申請書類の取りまとめ等
- ② ものづくりマイスター等に対する研修（指導技法等講習）

(3) ものづくりマイスター等の活用に係る業務

- ① 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等
- ② ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施（事業所・高校等）

（活動数 56事業所・高校等 延べ1,500名）

- ③ 「ものづくりの魅力」発信（小中学校）（活動数 32校 延べ 960名）
- ④ 「ものづくりの魅力」講座等（活動数 32校 延べ 40名）
- ⑤ 「ITの魅力」発信（活動数 6校 延べ120名）

(4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営（4月、12月）

2 訓練受講希望者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業【鹿児島労働局】

- (1) 公共職業安定所利用者に対するジョブ・カードの周知・広報
・セミナーの開催、チラシ配布による周知・広報

- (2) 訓練受講希望者等に対するキャリアコンサルティング、ジョブ・カード作成支援
 - (3) 訓練受講希望者等におけるジョブ・カードの活用効果分析
 - ・アンケート調査、分析
 - (4) キャリアコンサルタントの質的確保等
 - ・制度説明会、ケース会議等の実施
- 3 生産性向上支援訓練実施業務【(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部】
- (1) 受講者募集・生産性訓練の周知
 - (2) 訓練の実施等
 - ① 事故をなくす安全衛生活動（8月）
 - ② 効果的なOJTを実施するための指導法（1月）
- 4 若年者地域連携事業【鹿児島労働局】
- (1) 地域の特性を踏まえた若年者に対する雇用支援サービス
 - ① ネットキャリアカウンセリングを含めたキャリアコンサルティング、相談業務の実施
 - ② フリーター、非正規雇用を中心とする若年者に対するキャリアガイダンスセミナーの実施
 - (2) 地域の人材流出防止・地元定着に係る支援
 - ① 就職情報ネットの充実・拡大
 - ② 地元企業を知るための説明会・各種セミナー・講座（地元企業研究・企業経営者との交流会、新社会人・中堅社員等交流会）等の実施
 - ③ 地元で暮らそ！進路選択フェアの開催
 - ④ 若年者（新卒者・既卒者）に対する入職前・後の講習及び経験交流会の実施
 - ⑤ 中小企業向けの若年者人材確保を目的とした企業面談・セミナー・説明会等の実施
- 5 若者就職応援フェア開催業務【鹿児島市】
- 6 進学・就職応援フェア「みらいワーク“かごしま”」業務【鹿児島県】
- 7 かごしまジョブ・トライアル推進事業【鹿児島県】
- (1) 一般求職者を対象とした雇用ミスマッチ対策及び求職者の就業促進（インターンシップ体験）
 - (2) 高校生を対象としたインターンシップの実施
- 8 鹿児島県若者就職サポートセンター管理運営業務【鹿児島県】
- (1) センターの管理運営上必要なパソコンの設置及び維持・保全
 - (2) その他センターの管理運営上必要な業務